



発行日：平成22年03月31日
編集発行：上志津原町会 広報係
発行責任者：町会長 池田三知子
印刷：花島印刷 461-5552

第十一回 班長会議

平成22年2月6日(土) 欠席 1名

一、会長挨拶
先月の新年会をもちまして、21年度の町内会の大きな行事すべてを終える事が出来ました。
皆様のご協力、有り難うございました。
二、まちづくり委員会 藤谷委員より
以前より話がありました、上志津原町会の

「保管庫」新設
について、皆様のお力をお借りして設置を考えていますのでご協力をお願いします。
期日
2/20日(土)
2/27日(土)
雨天延期
三、新年会反省について
役員部長 松尾
出席者35名
招待者(マジックショー)



新旧班長合同班長会

会計報告 残金5415円となりました。
当日欠席の方へは、会費返金しました。
当日欠席の方から連絡ありませんでした。
来年度は、連絡をして頂きたいです。
※当日、出席されなくて、差し入れをして頂いた方が居られましたがお礼の用意が無かったので、来年度は何か、お礼の準備をお願いします。

四、その他
会計係より、歳末助け合い募金の報告
121、338円の募金がありました。

五、新班長係選出にあたり係の説明
役員のおしごと
*副会長3名
*自治会館関連、防災訓練企画、まちづくり委員との連絡
*街灯の修理、新設等の受付及び申請
*道路の補修、カーブミラー等の行政への連絡

*会計
班長集金の町会費集計、募金等の集計

*文書
議事録作成、会議資料作成、行政からの回覧物配布

*広報
広報紙「原たより」作成のための編集等

*環境衛生
幹線道路、遊歩道、会館トイレ清掃の当番表作成その他美化作業運営
(ハットの貸、公衆トイレの管理が課題)

*盆踊り
盆踊り運営(盆踊り係を担当すると地域を知ることが出来ます)

*運動会
運動会運営(7月末より活動開始)プログラム作成、お弁当、賞品手配等

*スポーツ・新年会
スポーツ大会(ブランドゴルフ)道員は市民体育館で借りる、新年会企画、準備

平成22年度 上志津原町会 役員一覧

総務 大内 茂
副会長 藤谷 良弘

「西地区」大内 真伍 (二組東班)
「東地区」見上 章 (八紘苑上)
「南地区」鈴木 裕 (大和台)

自治会館・防災、防犯担当
長谷川 授子 (五組)
高松 弘卓 (吉野一班)
宮武 孝吉 (原二班)

文書 佐々木 淑子 (商店街)
広報 本名 理 (東邦)

☆☆☆
☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆☆☆

☆ 内田 逸夫 (原一班)
☆ 池田 三知子 (八紘苑下)
☆ 小川 和子 (二組西班)
☆ 三瓶 浩二 (光ヶ丘)
☆ 塩崎 善隆 (栗林二班)
☆ 高木 嗣夫 (一組)
☆ 田原 のりこ (玉木二班)
☆ 澤田 祐二 (さくら班)
☆ 泉 敬次 (南原二班)
☆ 仲川 浩司 (南原二班)
☆ 宮澤 典行 (栗林一班)
☆ 船木 賢司 (吉野二班)
☆ 黒田 浩士 (玉木一班)
☆ 仲村 忠二 (新栄台)
☆ 山下 好弘 (九組)

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 新館 庄也 (七・八組)
☆ 小谷野 和好 (幸野)
☆ 山下 好弘 (三・四組)
☆ 担当部長

☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

☆ 環境・衛生
☆ 盆踊り
☆ 運動会
☆ スポーツ・新年会

第十二回 班長会議

平成22年3月6日(土) 欠席 1名

一、会長挨拶
今年度の班長さん、一年間お疲れ様でした。
一年を終えて、ホットしている事と思います。
私も、二年間を無事に終える事が出来てホットしています。
皆様のご協力のお陰と感謝しております。
有り難うございました。
二、防犯パトロール説明会 報告
2月14日(日)中央公民館にて
*報告 常岡 四ページ掲載
三、「地域安全活動の取り組み」
◎児童の登下校と地域の安全推進検討会
三月二〇日(日)一〇時、
はらトピアにて開催
(町会の皆様に回覧でお知らせしました。)
四、平成22年度
上志津原町会事業計画(案) 報告
五、上志津原ブランド運営委員会より
昨年12月班長会にて承認しました修理
計画通り完了しました。
六、最後、次期班長さんに担当引き継ぎ

平成22年度上志津原町会事業計画(案)
4月 3日 第一回定期班長会議



Calendar table showing dates from 4月 to 5月 with corresponding meeting events like '平成21年度定期総会', '第二回定期班長会議', etc.

丸田会計役員に依る
会計報告に対して
長野、岩田二名の
監査が無事終了しま
した。
来年度の予算案、報告
されました。

町会長退任挨拶

上志津原町会会長 池田三知子

草木が色あざやかに萌え、ともに春を喜んでくれているような美しい季節となりました。町会長推薦制度という初めての試みで、二年間、町会長という大役をつとめさせていただき、今は大過なくすべての行事を終えたという安堵感でいっぱいです。

平成33年度は、天候にも恵まれ、盆踊りや大運動会をはじめ、すべての行事がとどこおりなくできたことも大きな喜びでした。これもひとえに町会の皆さま方のお力添えの賜物と心から感謝しております。

私の在任中の二年間、上志津原は大きく変わりました。原まちづくり委員会が基盤となつて立ち上げた「はらCo&Coくらぶ」が誕生したこともそのひとつです。また、志津南地区社会福祉協議会では、「地域の福祉は地域で」という理念に基づいて、原ブロックができ、地元に着目した様々な活動を展開しております。こうした活動が、町会と連携し、ともに支え合うことで、私たちの上志津原がますます発展していくものと期待しております。

しかしながら、上志津原の将来を考えると、様々な課題があるのも事実です。現在、上志津原は、世帯数九百あまり、人口二千二百五十人の大きな町会となつてきています。また、高齢者世帯も増え、町会の母体であり、また、高齢者世帯にも既に影響が出てきており、今後の重要な課題になることは確実です。さらに、町の中心部を走る国道155号線など幹線道路の通過車両は多く、地域内の交通安全対策、とりわけ児童通学路の安全確保のための諸施策が、きわめて重要な状況となっております。これらの課題は、私たちひとりひとりが知恵を出し合つて解決しなくてはならないと思えます。そのためにも、皆さま方の一層のご協力を心からお願いいたします。

最後になりますが、二年間のご指導、ご協力、本当にありがとうございました。町会の皆さまのご健勝とご発展を心からお祈りし、退任のご挨拶とさせていただきます。

原まちづくり委員会より

先日の「町会アンケート」で、当委員会や当委員会関連の「市民協働事業」や「はらCo&Coくらぶ」の事を、「知らない」と答えた人が多く、残念ながらもまだまだ影が薄いようです。

活気ある町づくりには、これらの組織や事業が欠かせませんので改めてご説明致します。

「原まちづくり委員会」とは？

出来た切っ掛けは宅地造成ラッシュでした。騒音など、色んな苦情がありました。本来なら造成業者との交渉窓口は町会ですが、班長が毎年交代の町会では負担が大き過ぎます。

そこで組織されたのが「原まちづくり委員会」です。現在の委員会は、もっと広範囲に活動してまいりますのでその概要を紹介します。



(1) 宅地開発対応(対応を重ねてきた結果、現在は以下のステップが確立しています)

- ① 佐倉市は宅地開発の認可に際し、「原まちづくり委員会」にも開発概要を説明せよ」と指示している(当委員会からの依頼)
- ② 業者と会談、開発計画の説明を受け、必要なら「住民説明会」を開催する
- ③ 工事中のトラブルなどがあれば、上志津原の窓口として、市や業者と交渉する
- ④ 入居後、新団地対象の「入居者説明会」を開催、町会加入の勧誘やサポートをする

(2) 町会からの相談に乗っています

町会は、毎年総交替ですから、難しい事案などには(慣れていないので)対応できない事があります。そんな時は、当委員会に意見を求めたり、難しい仕事を全面依頼する事があるのです。それを受けて当委員会が審議し、まとまった結果を町会に提案(答申)したり、頼まれた仕事を引き受けている訳です。

例えば、現在の町会長選任方法を提案したのは「原まちづくり委員会」ですし、「原たより」の増刊号「知っていますかこの町を」を発行したのも当委員会です。

(3) 市民協働事業の推進

ここからが、「知らない」と答えた人が最も多かったところで、先ずその説明から「市民協働事業」とは

ボランティア団体などが、公共の利益になる「まちづくり活動」に対し、行政と連携して取り組む事業の事をいいます。(市長の認可が必要)従って行政抜きでまちづくり活動は、ただのボランティアで活動のための補助金もありません。

「はらCo&Coくらぶ」とは

一昨年、協働事業を始めるために「みんな、美しく安全で楽しい町を作りましょう」と、ボランティアを募りました。イベント部会や、ふれあいどおり部会など、沢山の人が集まって頂きましたが、この全体を「はらCo&Coくらぶ」と命名したので、(当初は「町づくり支援隊」でした)

まちづくり委員会は、はらCo&Coくらぶの事業を「市民協働事業」として申請すると共に、Coの母体として、佐倉市との窓口をしています。

具体的には、全部会の事業計画審査のためのプレゼンテーション(説明会)や、年度末の事業報告・会計報告などです。従って各部会はこうした面倒な事をしないで済んでいる訳です。

当委員会の委員を公募します

原まちづくり委員会の事や、その事業など、お解かり頂けたでしょうか?そこで本年も「原まちづくり委員会」の委員を

公募します。詳しくは先般配布された「はらCo&Coクラブ」特集冊子に掲載しましたが、「住み良いまちづくり」のため、是非手を貸して下さい。

：原まちづくり委員会 事務局 (489-2244)

「社協」原ブロック この一年

志津南地区社協 ブロック長 宮坂 妙美

昨年四月、皆様の多大なる応援をいただき、社協の活動を「原ブロック」として、原町会内で、地域の皆さんの顔が見える活動が出来、大変嬉しく思います。

森の茶屋をはじめ、ウオークラリーやお話キヤラバン、書き初め、そして、ひな祭り昼食会などを開催しました。「楽しかった」「もっと、いろいろやってほしい」など嬉しい声を多くいただき、励みとなりました。

皆さん、上志津原が大好きで、快く協力してくださり、福祉員一同大変感謝しております。



さらに、行事を行うにあたり福祉協力委員の皆様にも大変お世話になりました。また、盆踊り等おいても「福祉の店」を出店し、町会の行事に楽しく参加させていいただきました。残念ながらも、本年度の敬老会には中止になりましたが、来年は、またお元気な皆様とお会いできることを楽しみにしています。

来年度も上志津原の皆さんが、地域の中で楽しく交流をし、さらに福祉が少しでも広がりますよう福祉委員一同さらに頑張つて参ります。1年間ありがとうございました。



五年生から原の子供会に入会して1年間色々なことがありました。大変い間だったけれどとても楽しかったです。原の子供会が一番心に残ったことは2つあります。一つ目は原の子供会をやったホーリングです。ホーリングではストライクがけ、こうでたかたです。二つ目は鴨川シーワールドです。イルカショーがとても楽しかったです。中学校に行ったら勉強と部活があるから、どちらも一生懸命がんばりたいです。

増田 城弥



子供会はとても楽しかったです。一番楽しかった行事はディズニーランド、シー、かも川シーワールドです。遊んだりしてとてもいい思い出になりました。4年間お世話になりました。



遠藤 理加

かも川はとてもおもしろかったです。

永田 綾天

◎ 小 学 校 6 年 間 の 思 い 出 ◎

私の子供会の思い出は、ディズニーシーに行ったことです。初めて行って面白かった。たぶん乗り物にのってとても楽しかったです。6年間ありがとうございました。

濱田 真矢

シーワールドが楽しかった。

留学もがんばります。

玉城 龍二

私は、6年間の中で、ディズニーシーに初めて行って良かったです。とても楽しかったです。

海保 未来

僕は子供会で一番おもしろかったのは鴨川シーワールドです。シーはほんとに面白かったです。

中原 一樹

最後の子供会で残念でした。でも、かがわシーワールドにいろいろな魚を見られたとても楽しかったです。

大木 三カ

6年間お世話になりました。中学生になったら、勉強や部活を一生懸命がんばります。

武田 一朗

子ども会の一年を振り返って

会長 糸井 文子

町会員の皆様には、日頃より子ども会活動へのご理解とご支援をいただき、心より感謝しております。二十一年度は、子ども会発足以来最高の一〇五名という会員数でスタートしました。六名の役員で果たして円滑に進んでいくのかどうか不安もありましたが、一年間、事故や怪我もなく無事に終われますこと、一心心しております。上志津原に住んでいるという共通点はあるものの、一年生から六年生まで年齢も趣味も異なる一〇五人の子どもたちをどうやって楽しませ、みんなが満足するような活動ができるのか、と頭の固い大人役員六名は試行錯誤をやっておりますが、その答えは子どもたちが持つてました。大人が思っているよりも子どもたちは柔軟性があり、創造力もあり、どんな環境の中でも楽しさや喜びを自分たちの中から生み出す力を持っていたのです。上志津原の子どもたちは、これから先、心身ともに大きく成長し、明るく希望に満ちた社会を造ってくださることを思います。

一年間、地域の皆様や保護者の皆様、そして何より明るく元気いっぱいの子どもたちに支えられ、楽しい活動することができました。本当にありがとうございました。今後とも、上志津原子ども会が益々発展し地域いつばいに子どもたちの笑顔が溢れますよう、心からお祈りいたします。

二十一年度子ども会活動報告

4月26日 新入生歓迎会

6月7日 浄化作業

7月31日 8月1日

10月1-8日 上志津原盆踊り

11月1-6日 上志津原運動会

3月25日 バス遠足 鴨川シーワールド

6年生を送る会

五年生では、東京ディズニーランド、鴨川シーワールド、あまりーんを会、に追加できたらいいなと思っていました。菊池 達之

私は引っこして来て、子供会と言う行事は初めてだったけどとても楽しかったです。

向原 玲奈

僕は4年生から子ども会に入り、みんなとディズニーランド、かも川シーワールドに行ったりしてとても楽しかったです。ありがとうございました。

中村 寛哉

私の子供会の思い出はみんなとディズニーランドなどに行ったことです。中学生になったら勉強と部活も大変だと思うけど、がんばりたいと思います。

秋山 いづみ

子ども会の思い出はディズニーランドです。なぜならジェットコースター系に初めて乗れたからです。中学生になったら部活をがんばりたいです。

榎山 風

2年間という短い間だったけど、子供会で楽しい思い出ができました。

加藤 泉希

思い出にはなったのはディズニーランドです。中学校へ行くのも勉強をがんばりたいです。

秋津 裕也

入学 卒業 おめでとう

小学校入学

梅野美里(新栄台) 三芝海樹(栗林二班)
川崎優真(東邦) 秋山直大翔(南原一班)
江崎大雅(南原二班) 斉藤虎琉(光ヶ丘)
新川誠也(光ヶ丘) 玉城愛友(光ヶ丘)
中村美雪(八紘苑下) 船木佑真(玉城一班)
福井翔太(一組) 逸見玲奈(栗林二班)
東江玲奈(アグリエ・レナ)(吉野一班)
石村小桜(コハル) (吉野一班)

中学校入学

海保未奈(新栄台) 中村一樹(3・4組)
秋山いづみ(東邦) 中村寛哉(さくら台)
武田一朗(さくら台) 濱道真実(原一班)
山田晴菜(吉野一班) 秋津裕也(商店街)
永田綾志(大和台) 向原玲奈(南原一班)

中学卒業

奥野利紗(南原二班) 高橋尚也(光ヶ丘)
中村拓人(さくら台) 石井真帆(商店街)
濱道由実(原一班) 金子遥(栗林二班)
赤平歩(光ヶ丘) 宮内里奈(玉木二班)
* 雨にも負けず 風にも負けず *



防犯パトロール説明会

平成22年2月14日
佐倉中央公民館にて

佐倉市自治人権推進課主催による説明会を出席者佐倉警察署生活安全課、自主防災活動団体事例発表として白井台地区防犯パトロールを交えて行われました。佐倉警察署生活安全課より昨年より犯罪件数が微増していること、犯罪の中心では増減ありの状態です、皆さんのパトロールで防犯となり得ることは事実ですので協力をお願いします。

次に防犯事例として白井台地区防犯パトロールの宇田川さんの発表に付いて

- * 設立平成15年5月、
- * 構成 白井台地区四町会合同 (白井台区、大名宿町会、ニッコー団地町会、野口町会)
- * メンバー 105名
- * 経費負担 各町会からの支援金

防犯活動の始めた経緯
平成13、4年頃全国的更に佐倉市においても空き巣が頻繁に発生する様になり住民から有志がパトロールを始める事と成りました。
現在、パトロールは平常パトロールと臨時パトロールに分け、平常パトロールは、毎月第1・2週の夕方(小、中学校の下校時間に合わせる)と第3・4週の夜間(8:00~10:00)に行っている。毎回25名、45名の参加あり
パトロールの主眼は一般防犯、街灯、道路状況の点検、放置自転車、不審者発見等と子供連の安全を心がけ、パトロールして

設立時期 平成15年2月

構成 佐倉市、八街市、酒々井町の防犯団体、佐倉警察
参加団体 佐倉市70団体3945名
八街市14団体600名酒々井町11団体486名
合計 95団体5031名

活動の基本

- ① 各加盟団体が実施する防犯活動を支援する。又地域の特性や実情に合致した「地域防犯情報連絡会」を開催し、かく地域の防犯活動を推進する。
- ② ネットワークに未加入の自治会等や諸団体に参加を呼びかけ、地域防犯活動の連携・協働をはかる。
- ③ 防犯情報の共有化をはかる。

役員等

会長 1名、副会長、3名(各市町村に1名) 事務局 1名、同次長 1名
監査 1名、運営委員 8名(3役含む)
オプザーパー、佐倉警察署生活安全課、各市町村の防犯担当課

最近目にした新聞記事...

「各地でひたたくり相次ぐ」
「市内市川、松戸、船橋で女性を狙った事件続出」
「市区町村が犯罪人名簿」
法的根拠なく作成、運用と言った記事が防犯対策などに安易に使用される事を危惧する?

一年を振り返って 栗林2班 石川

この一年、上志津原の皆様には色々とお世話になり、ありがたうございました。広報部の一員として活動して参りましたが、町会アンケート実施時には貴重な意見を頂戴し、心よりお礼申し上げます。集計結果は今後の町会運営に活用されることと期待します。

また、当初引き継ぎの際、長年に渡る紙面作成のノウハウを伝授頂きました松田さんには、この場をお借りしてお礼申し上げます。

役員決めの際に欠席したため、気がついた時には広報係に決まっていました。そんなこともあり、不安たっぷりでの初班長始動でしたが、明朗な広報部員の仲間にも恵まれ、あつという間の一年間で、町会組織の役員活動を振り返り、企業組織の活動と比較すると様々な課題が見えました。中でも情報化社会の変化のスピードからか各世代間のギャップの大きさには驚きました。

組織を構成するのは人です。町会も同様に様々な世帯・人によって成り立っています。

一企業ではあり得ない年代を超えた人が集まる場が町会にはあります。そんな場を強みとして活かし、益々の繁栄を目指して今後の役員の皆さまには頑張ってくださいと願います。



「原とびあ」保管庫建設、雨の為順延。又順延やっとならぬ所まで出来ました。
22年3月14日現在



34組、ハーモニーコートの第2次工事



原の中心にコンビニ開店
チョット都会に成りました

お知らせ

転入・・・上志津原にようこそ
幸野班 新井 康弘 4月
光ヶ丘 武田 健治 1月

「編集後記」

さて我々今年度「広報」の仕事も今回にて終了しますが、今期はアンケートにご協力頂き有り難う御座いました。断念ながらももう少しの回答が有ると期待していましたが私達の質問の仕方に問題が有ったかも知れません。今年も新班長の役員決め立ち会いしましたが我々の時と同じく広報係が最後迄決まらず残念に思います。来年度こそ広報係が最初に決めて頂きたいと思っております。

最後に「広報投稿箱」もリニューアルしましたので皆様の忌憚りの無い意見をどしどし投稿願います。

一年間ご講読頂き有り難う御座いました。

* もうすぐ「ふれあい」とおり」版が隔週に成りますよ!



宇岡